

国際薬学連合学術部門（FIP/BPS）主催第4回世界薬学会議（PSWC2010）が2010年11月14～18日の5日間、アメリカ・ニューオリンズで開催されます。本会議では、メインテーマ「地球規模における健康の増進を目指した薬科学の発展」のもと、最先端の薬学のサイエンスや創薬技術、あるいは薬事行政の国際的調和などに関する研究発表と討論が行われ、米国薬学会（AAPS）年会との同時開催になるため、1,200人を超える参加が予想されています。また、100あまりのシンポジウムやラウンドテーブルのうち約40のシンポジウムは日本の大学、公的研究機関、企業、行政機関の研究者によって計画されています。さらに、学生とポスドクによって運営される会議も開催され、若い研究者に国際舞台に立つ良い機会になると思われます。会議への一般演題申し込みの締め切りは、5月12日ですので、是非奮ってご応募下さい。なお、演題発表を行う学生の参加には学会組織委員会より旅費の一部補助が行われますので、こちらへの申し込みも忘れずをお願いします（補助については同一研究室から多数申し込みがある場合等調整をお願いすることがあります）。詳細は会議ホームページ（<http://www.pswc2010.org/>）をご参照下さい。

第4回世界薬学会議（PSWC2010）組織委員

橋田 充（京都大学大学院薬学研究科）

入村達郎（東京大学大学院薬学系研究科）